

## 50年続く支援で若者の自立を応援 —— 児童養護施設 美さと児童園へ寄付

アメリカンエンジニアリングコーポレーション（AEC）は、社会貢献活動の一環として、沖縄市の児童養護施設 美さと児童園へ50万円の寄付を実施いたしました。これにともない、去る2月27日、弊社本社にて寄付金の贈呈式を執り行いました。今回の寄付は、この春に同園を卒業し、社会へと新たな一歩を踏み出す4名の若者たちの進学や就職、そして生活自立を後押しすることを目的としています。



### ■ 50年以上にわたる取り組み

贈呈式において、弊社社長は「先代である父が、複雑な環境に置かれた子どもたちを支えたいと願って始めたこの活動も、50年を超えました。深刻な人材不足に直面する現代日本において、彼らがそれぞれの個性を活かし、社会に貢献できる立派な大人へと成長することを切に願っています」と、半世紀以上にわたる支援の歴史を振り返りつつ、未来への期待を語りました。

これに対し、児童養護施設 美さと児童園の稲嶺理事長からは「経済的支援のおかげで、さまざまな行事も滞りなく進めることができました。今春卒業する4名の中には、保育の道へ進む子もいます。立派に巣立っていく姿を見届けることは、職員にとって何よりの喜びです」と、力強い感謝のお言葉をいただきました。

児童養護施設を巣立つ若者の自立には、地域社会による継続的な伴走支援が欠かせません。寄付金は、卒園後の学資や新生活の家賃補助などに充てられる予定です。

AECは、次代を担う若者が安心して力を発揮できる基盤づくりこそが、沖縄全体の持続可能な発展につながると信じ、これからも地域と共に歩んでまいります。